



伝える言葉・伝わる言葉

「何度言ったらわかるの!」「同じことを何度も言わせないで。もう二度と言わないからね。」

皆さんは、こんな言葉を言ったり、逆に言われたりした経験はありませんか?

私にはどちらの経験もあります。親として、子供として。教師として、生徒として。

でも、「何度言ってもわからないこと」は、実は子供には伝わっていません。たとえその場では「わかった」と子供が答えたとしても、何度も言うその言葉が、子供の心におちていないのです。なぜなら、その言葉は、伝えたいという親や教師からの一方的な言葉だからです。一方通行の言葉は、相手には伝わらないし、心の中にはおちません。つまり、**「伝える言葉」と「伝わる言葉」は違う**のです。

先日、**仙台育英学園高等学校野球部監督の須江 航先生**の講演を拝聴する機会がありました。須江監督は、昨年の全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)で、東北に初めて深紅の優勝旗をもたらした野球部の監督として有名です。今年は、決勝で惜しくも慶応高校に敗れ準優勝でしたが、その指導方法は、今や全国の高校野球界に広がり、少年野球等にも影響を与えています。

この講演の中で印象に残った言葉があります。

伝わる言葉は一つしかない。それは相手が聞きたいと思っていること。

～人は欲しいものしか要らない。言葉も同じ。欲しい言葉しか相手には届かない～

須江監督が普段の練習で心がけていることは、野球部員の声を聴くことだと言います。

練習中、ただベンチに座って指導するのではなく、ひたすらグラウンドを歩きながら、部員一人一人に声を掛け、話を聞いて回っているそうです。その部員が、今どんなことを意識して練習しているのか。どんなことにつまずき、悩んでいるのか。じっくり話に耳を傾けながら、今、その部員がどんなことを求めているのかを知った上で、アドバイスをしたり、その選手に合った役割を考えたりしているのです。そのアドバイスも「～をきなさい」という一方通行の言葉になっては部員の心に届きません。「～という方法もあるけど、君はどうしたら良いと思う?」と、もう一度その選手に問いかけ、最終的には選手に自分が納得のいく方法を決めさせることが大切なのです。

つまり、**「伝わる言葉」というのは、双方向である**ということです。

実は、こうした指導方法は、今年の甲子園で優勝した慶應義塾高校の森林監督も同じです。それまでは、カリスマ的な監督が徹底的に技術指導を行い、選手の体力や技術を向上させる指導方法により、結果を出してきました。選手は監督の指導を信じ、ひたすら苦しい練習に耐えてきたのです。

しかし、それでは、選手に、「自分で考え、自分の力で問題を解決する力」はつきません。須江監督も森林監督も、とにかく選手の声の聴き、選手自身に考えさせる指導により、野球や学校だけで通用することを徹底的に排除し、野球を通して**「自分自身で考えることの楽しさを知る価値」**や、**「困難を乗り越えた先の成長を知る価値」**を実感させることに全精力を傾けているのです。

子供たち一人一人の言葉に耳を傾け、どんなことを思い、考えているのか、どんなことを欲しているのかを知ること。そして、その子にわかる言葉で語り、その子に判断を委ねること。こうして、「伝える言葉」は「伝わる言葉」になるのです。

(校長 小林 正宣)



12・1月の行事予定



日	曜	校内行事
12/3	日	地域防災訓練
4	月	委員会 4年食育の時間
5	火	学校徴収金引落日
7	木	6年食育の時間
11	月	教育相談(希望者)
12	火	読み聞かせ PTA アルミ缶回収
15	金	5年環境教育(住友ベークライト様より) 学校徴収金引落日(再)
17	日	家庭の日
18	月	6年学校保健委員会 教育相談日(希望者)
22	金	特4 給食なし 冬休みを迎える会
23	土	冬休み (~1/8まで)
29	金	閉庁日
30	土	閉庁日
31	日	閉庁日

日	曜	校内行事
1/1	月	元旦 閉庁日
2	火	閉庁日
3	水	閉庁日
5	金	学校徴収金引落日
8	月	成人の日 冬休み (~1/8まで)
9	火	特4 給食なし 新年を迎える会
10	水	学年集会 1~6年定着度調査
11	木	特5 2年発育測定
12	金	特5 代表委員会
15	月	委員会 3年発育測定 学校徴収金引落日(再)
16	火	4年発育測定
17	水	5年発育測定
18	木	6年発育測定
19	金	1年・えがお発育測定
21	日	家庭の日
22	月	PTA運営委員会③
23	火	アルミ缶回収④(PTA) 2年生生活科校外学習 4年生社会科見学

6年生修学旅行 東京方面

11月1日、2日と修学旅行に東京へ行ってきました。「笑顔・協力・絆」をスローガンに、実行委員を中心に修学旅行の計画や準備を進めてきました。東京の伝統工芸(藍染め、切子、雷おこし)を体験し、ディズニーランドで仲間との行動を楽しみました。

残り数か月の学校生活にも修学旅行で学んだ仲間との楽しみ方を活かしたいですね。



えがお焼きイモパーティー

えがお学級では畑でサツマイモを育てました。収穫したサツマイモをバーベキューコンロで焼きイモにしました。炭の煙に体中を燻されながらも、じっくりと焼き、おいしく秋の味覚を味わいました。

みんなで力を合わせて新聞をまき、アルミ箔をまき、ころころがし、楽しい時間も過ぎました。また、やりたいですね。



PTA からのお知らせ

PTAアルミ缶回収の収益金で「ライトドッジボール10個」、「非常食」を購入しました。「ライトドッジボール」は12月に開催される王様ドッジボール大会で使用いたします。また、PTA会費で、来客用スリッパも購入させていただきました。

12月12日には今年最後のアルミ缶回収があります。是非御協力をお願いします。



本校は、教育活動内での体罰の撲滅に取り組んでいます。本年度における教職員による体罰・暴言等のご相談がありましたら、教頭までご連絡ください。